

宇電懇ニュース

宇宙電波懇談会事務局発行

(宇都宮大学教育学部物理)

目次

1. 宇宙電波懇談会年次総会開催のお知らせ
2. 野辺山宇宙電波観測所共同利用委員会
3. 太陽電波大型干渉計計画について
4. 電波科学研連からの依頼
5. 事務局からのお知らせ

1. 宇宙電波懇談会年次総会開催のお知らせ

日本天文学会1985年春季年会のさい、下記のように総会を開催します。会員の方は御出席をお願いします。

記

- ① 日時 5月23日(木) 昼休み写真撮影後 約40分
- ② 場所 年会 B会場(戦災復興会館 展示ホール)
- ③ 内容 ・本年度の活動(シンポジウムなど)
・太陽電波大型干渉計計画
・野辺山宇宙電波観測所共同利用
・宇電懇のありかた
・その他

2. 野辺山宇宙電波観測所共同利用委員会

4月4・5日に共同利用専門委員会・共同利用委員会が開催され59年度事業報告、60年度事業計画および61年度概算要求骨子などが議論された。

(1) 第IV期共同利用

6～8月にかけて副鏡および副鏡支持の改修、9月は鏡面精度向上をめざしてホログラフィ法による鏡面測定とその調整が予定されるなど、mm波に向けて本格的な改修が行われるため、45mの第IV期共同利用は61年1月からになる予定である。

プロポーザルは昨年と同様に2度の募集を行うが、募集・審査・結果の通知など日程を昨年より大幅に早めたほうが良いとの意見が強く、その方向で具体化されることになっている。

観測周波数は従来のものに新しく22GHz帯を追加することになっており、これで当初予定されていた全周波数帯がそろったことになる。

10m5素子干渉計は現在調整が進められているが、今年度は共同利用のための準備観測が中心になる予定である。

大型計算機のリプレス(M380, M360へ)が6月中旬から約1ヵ月の間に行われるため、その間計算機の利用はできない。

(2) 1985年度研究会・ワークショップ

野辺山宇宙電波観測所の今年度開催される研究会およびワークショップとして次のものが了承されました。関心のある方は世話人まで連絡して下さい。

題 目	世話人	期日	日程	予定参加人数
◎研究会				
①Josephson Mixer	稲谷、春日	夏	2泊3日	約30名
②電波で見た天体の活動現象	高原、田原	9月	2泊3日	約25名
③星の形成領域	海部	8月	2泊3日	約60名
◎ワークショップ				
①Quantum Detection in Astronomy	大師堂、稲谷、春日	夏	1泊2日	約10名
②ミリ波における静かな太陽の輝度分布	石黒、柴崎	users meeting	前後	約12名

③VLBI関連システム 平林、井上 2月 約15名

④天体における粒子加速 高原 2回 6名

⑤ヘリオグラフ計画とヘリオグラフによる non-solar sources 観測の可能性の検討 中島、井上 2泊3日 10名

⑥偏波観測の立ち上げ 井上、田原 7,11月 2泊3日 8名

⑦ Linesの同定 鈴木 2回 10名

◎ユーザーズミーティング

今年度のユーザーズミーティングは7月に実施されることになり、その内容についていろいろな意見が出された。ミーティングはビジネスセッションを中心にし、従来のサイエンスセッションは報告集にするのが良いのではないか、やはりサイエンスセッションがなければユーザーの関心が下がるので従来どおりが良いのではないか、あるいは従来のサイエンスセッションはなくてもよいが、それに替るものがほしい等意見が出された。

委員会では内容の決定はせず、世話人を選びそのなかで意見の調整をはかり具体化することになった。なお世話人として、観測所側から森本と林の両氏、観測所外から東北大の土佐氏と京大の若手（京都で選んでもらう）に願することになった。ミーティングのありかたなどについてご意見のある方は世話人に申し出て下さい。

(3) 61年度概算要求骨子

60年度概算要求の最重点に人員要求をかけた、5名（助手2名、技官3名）の人員増が認められたことで、一応人員については峠をこしたと判断した。61年度の概算要求は共同利用経費（旅費、研究費など）の増額を中心としたものになる。また施設整備関連では、すでに手狭になっている宿泊施設の実情も考慮して、外国人研究員等宿泊施設の要求を行う。また特別経費は超低雑音検出装置の開発とVLBI国際共同観測を継続して要求することになった。

(4) 人事

先に公募のあった助手、研究員は、それぞれ鈴木博子、大石雅寿両氏に決定した。

3. 太陽電波大型干渉計画について

88

回2

原高

△マスミ新聞IBJV◎

電波干渉さやほお天◎

すでに天文研連などに計画が出されている太陽電波大型干渉計画について、HESP衛星の計画もあって東京天文台では概算要求の提出が見送られてきたが、太陽電波グループ（東京天文台および空電研究所）の体制問題とも関連し、マンパワーがあれば計画が進行する可能性も出てきた。 原田 土井 せよさ立の陽野部◎

今後計画の練直しや、体制問題も合せ具体化していくことが予想されるので、宇電懇としても積極的に取り上げ推進したいと思います。 マシテーミヌーサーエ◎

りてご容内のち、りあごうこるはち謝実ご目下おでビトテーミヌーサーエの要申を

来4. 電波科学研連からの依頼

ビゴおでビトテーミヌーサーエ。式けち出は見意あるひあ、

サズビエトセひあ、りあおすのり良はのるすご業吉購おてヒセサズビエトセの

あ、電波科学研連J分科会小委員長緩目信三氏より次のような要請がありました。お心あ
意をたりの方は至急世話人まで連絡して下さい。おてヒセサズビエトセの来折おる

。式けち出は見

分科員りあおさ望聞の見意すあおのすひ要さ人語世、せちお実、昭和60年 4月19日

ひあ代両断贈 第13期日本学術会議電波科学研連J分科委員候補者選出について

一シ、式けはごうこるす願はご（くるよてみ要す贈京J分科会小委員長 緩 目 信 三

。りちすて出J申ご人語世おさるあの見意ごすりてごうこるはちあおのてビトセ

上記委員候補者の選出は昭和53年9月より電波天文研究者の投票により行って来ま
員人した。ここで電波天文研究者とは、電波天文学の分野の研究に従事する大学卒業後2年
要職以上、あるいはそれと同等以上の研究歴を有する人となっています。式けさるあ望聞は謝
謝登あこの投票の前に、投票有資格者名簿の確定を行います。これは個人による登録によっ
強白て行います。前回の有資格者名簿を添付しますので、アセあご癡年ごすも、おす要聞

謝さ断贈（1）名簿から名前を削除してほしい人、謝お費登昭科式ま、ごりさ来要の贈

（2） 名簿に新たに登録したい人、

。式けはごうこるす来要J謝

（3） その他訂正事項のある人、

事人（上）

は、至急その旨を下記世話人までお申し出下さい（締切：5月7日）。あお墓公ご夫

世話人： 柴 崎 清 登

〒442 愛知県豊川市穂ノ原 3-13

名古屋大学空電研究所(05338-6-3154)

第12期選挙有資格者名簿（順不同）

緯度観測所	藤下光身	福島大・教育	大木俊夫
新潟大・教育	田中利一郎	宇都宮大・教育	加藤龍司
埼玉大・工	羽倉幸雄	東洋大・工	加田中春夫
東大・理	海野和三郎	一橋大・経済	中島浩一
早稲田大・教育	大帥堂経明	日大・理工	菊地弘二
立教大・理	会津晃	分子研	斎藤修
中部工大・電子	江口博之	京都産業大	三好一
兵庫医大・物理	前田耕一郎	高知工専	今井雅勉
鹿児島大・教養	面高俊宏	奈良教育大	野村
KDD研究所	横井寛		
東北大・理	高窪啓弥、土佐誠		
宇宙研	大林辰蔵、小田稔、田中靖郎、奥田治之		
電波研・国分寺	尾島武之、山下不二夫、川尻大		
電波研・鹿島	河野宣之、山本稔、高橋富士信		
木更津工専	小平真次、中村		
三菱電機・中研	喜連川隆、水沢		
京大・理	大谷浩、中野		
東京天文台	磯部瑠三、古田由秀、沢正樹、塩見靖彦		
東京天文台 （野辺山）	渋谷暢孝、石田一、家小杉正健、郎、関根英昭		
	川島敬造、赤羽賢司、森沢本雅敬、樹、海近田上富雄		
	石黒林久、稲井上川幸男、小川英夫、福井康雄		
名大・理	松本敏雄、早川育郎、藤崎清、柴渡		
名大・空電研	河内公昭、柿沼隆治、一雄		
	西尾正則、鷺見倉達		
その他	末元善三郎、高倉		

5. 事務局からのお知らせ

◎ 宇電懇名簿の訂正

昨年度お送りしました宇電懇会員名簿に間違いがありましたお詫びいたします。

御手許の名簿の訂正をお願いいたします。(敬称略)

1頁	岡 本 巧	==>	岡 本 功	(緯度観測所)
10頁	蓬 茨 霊 雲	==>	蓬 茨 霊 運	(立教大学理学部)
13頁	菊 池 弘	==>	菊 池 弘	(日本大学理工学部)
22頁	小 島 生 宜	==>	小 島 正 宜	(名古屋大学空電研究所)

◎ 新入会員の紹介

次の方々が新しく宇電懇に入会しました。(敬称略)

市 川 隆	(京大 理 宇宙物理)	奥 村 幸 子	(東大 理 天文)
諏 訪 いずみ	(名大 理 物理A研)	大 沢 弘 幸	(富士通)
奥 村 光 雄	(富士通)	宮 沢 元	(富士通)

◎ 会員の移動、住所変更

次の方の所属・住所がかわりました御手許の名簿の訂正をお願いします。(敬称略)

羽 倉 幸 雄	(郵政省電波研究所)	=>	埼玉大学工学部電気工学科
			〒338 埼玉県浦和市下大久保 255
池 内 了	(北海道大学理学部)	=>	東京天文台
			〒181 東京都三鷹市大沢 2-21-1
佐々木 敏由紀	(京都大学理学部)	=>	東京天文台岡山天体物理観測所
			〒719-02 岡山県浅口郡鴨方町
斎 藤 修 二	(分子科学研究所)	=>	名古屋大学理学部化学教室
			〒464 名古屋市千種区不老町
菅 浩 一	(東京工業大学)	=>	明星大学理学部
			〒191 東京都日野市程久保
三菱電気・通信機製作所	(住所)	=>	
			〒661 兵庫県尼崎市塚口本町 8-1-1

◎ 会員の退会

次の方が残念ながら退会をされます。(敬称略)

秋 田 圭 介	(名大理)	井 出 健 一	(富士通)
河 田 俊 弘	(富士通)	高 倉 達 雄	(東大理)

宇宙電波懇談会事務局	〒321 宇都宮市峰町 350	宇都宮大学教育学部
代表 田 原 博 人	0286-36-1515	内 309
